

お知らせ！

住民税(町・県民税)

個人住民税は1月1日現在寄居町在住の方にかかる町と県の税金です。

6月10日(金)に住民税の納税通知書(普通徴収)を発送します。第1期の納期限は6月30日(内)です。...

また、平成26年度の町・県民税から、「東日本大震災からの復興に...」地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」の施行により、均等割額が5,000円(町民税3,500円、県民税1,500円)に引き上げられました。...

ここでは、例年お問い合わせの多い質問にお答えするとともに、公的年金からの住民税の特別徴収(天引き)制度についてお知らせします。

1. 住民税のQ&A

- Q1 私は年金暮らしで、収入や扶養等の控除にも変化がないのに、なぜ住民税が上がったのですか?
A1 所得税では、平成23年以降の所得から「公的年金等の収入が400万円以下で、他の所得が20万円以下」の方については、確定申告の必要がなくなりまし...
Q2 前年度と比べて税額が増えたのはどうしてですか?
A2 前年と比べ「所得が増える」または「控除額が減る」ことで原則、税額は増えます。...

2. 公的年金からの住民税の特別徴収(天引き)制度について

- Q3 私は昨年退職して、現在も働いていません。それなのに今年も住民税の納税通知書が届いたのはどうしてですか?
A3 住民税は、翌年度課税の制度です。1月1日から12月31日までの所得に対して翌年に課税されます。...
Q4 私は平成28年2月に寄居町からA市に転出したのですが、6月になって住民税の納税通知書が寄居町から届きました。これは間違いですか?
A4 間違いではありません。住民税は1月1日に住民登録がある市区町村が課税することになります。...

3. 公的年金からの特別徴収(年金特徴)とは

- Q5 扶養の範囲内で働いているのに、住民税の納税通知書が届いたのはどうしてですか?
A5 寄居町の住民税は、所得が28万円(給与収入で93万円)を超えると課税されます。...
Q6 私は会社員です。住民税の納税通知書が自宅に届いたのですが、給与からの天引きにしてもらうことはできますか?
A6 普通徴収(納付書等)による納付)から特別徴収(給与からの天引き)に切り替えるには、勤務先が「特別徴収への切替申請書」を税務課あてに提出する必要があります。...

退職年金等を受給している方(介護保険料の特別徴収と同様)です。

●対象となる税額

公的年金等の所得に対する住民税の所得割額および均等割額です。
※給与所得にかかる特別徴収のある方については、均等割額は給与から特別徴収されません。

●徴収方法

下の表を参照してください。
なお、公的年金以外の所得にかかる住民税および年金特別徴収の対象とならない方の住民税については、従来どおりの方法による納付(給与からの特別徴収や普通徴収)をお願いします。

年金特別徴収の中身について

- 次のような場合は、年金からの特別徴収が中止となり、未徴収分を普通徴収(納付書あるいは口座振替)で納めていただきます。
・特別徴収対象の年金が支給停止となった場合
・介護保険料の年金特別徴収が中止となった場合
・死亡した場合
・その他、年金特別徴収が困難と認められた場合

今年度、年金特別徴収が中止されても、翌年度にまた年金特別徴収の対象となった場合は、年金特別徴収開始初年度と同様に、6月・8月は普通徴収となり、10月から年金特別徴収が再開されます。(表参照)

問い合わせ／税務課 (☎581-2121 内線154・156)へ。

Table with 2 main sections: '公的年金からの特別徴収初年度・再開の方' and '公的年金からの特別徴収2年目以降の方'. It details payment methods, periods, and amounts for different types of public pensions.

※具体的な特別徴収額については税額決定通知書の3頁をご覧ください。

参加者募集!

有酸素運動で脳もからだもスッキリ教室



年齢を重ねるにつれ、足腰の筋肉が衰えるように、脳の働きも同じように衰えていきます。趣味もなし、友達つきあいもない、運動もないという「ナイナイ尽くしの生活」を...
この教室では、初日に認知症を理解していただくための講座(認知症サポーター養成講座)を予定しています。

Table listing the schedule for the '有酸素運動で脳もからだもスッキリ教室' (Aerobic Exercise for a Clear Mind and Body Class). It includes dates, times, and content for each session.

日時・内容／「有酸素運動と認知症予防」「ウォーキング」「コグニサイズ」
対象／65〜75歳程度で運動ができる方で、全日程に参加できる方
定員／30人(申し込み順)
持参するもの／筆記用具、タオル、飲み物、運動ができる服装
費用／無料
申し込み／7月21日(木)までに保健福祉総合センターへお申し込みください。
問い合わせ／保健福祉総合センター (☎581-2500)へ。